

幹事会の報告について

○第6回 幹事会 平成31年4月17日（水）

- (1) 規約の改定について
 - ・ 幹事会委員の修正
- (2) 阿武隈川上流の取組方針・フォローアップについて
 - ・ 取組方針の見直し
 - ① 重要インフラの緊急点検等を踏まえた3ヶ年緊急対策
 - ② 地域の洪水リスクや水位情報の確認方法の周知
 - ③ 簡易型監視カメラの設置
 - ・ 阿武隈川カード
 - ・ 水位情報等の確認方法の広報誌による周知、プッシュ型配信文の変更
 - ・ H30年度の取組状況、R元年度の取組予定
- (3) 阿武隈川改修100周年事業について
 - ・ シンポジウム開催等
- (4) 今後の進め方について
 - ・ 第5回協議会開催に向けて

■主な意見交換内容

Q. 高齢者の避難行動の理解促進のために、高齢者福祉部局が減災対策協議会幹事会に参加してもらうのが良いか、防災部局からの情報共有とするのが良いか、意見を伺いたい。

A. 主な意見

- ・ メンバーに入ったほうが当事者意識が持たれて良い。
- ・ 高齢者福祉部局が会議に参加してもすぐには理解できない部分が多いことから、防災部局で内容をかみ砕いて説明・共有するのが良い。
- ・ まずは情報共有から始めて、段階的に取り組むのが良い。
- ・ 協議会の議題内容は多岐に渡ることから、テーマを絞った会議に高齢者福祉部局に参加してもらうのが良い。

⇒上記の意見交換を踏まえ、市町村の高齢者福祉部局の幹事会構成員への追加は、引き続き協議することとなった。